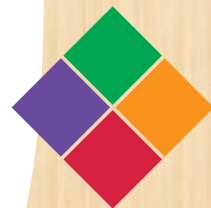


Modern Japanese Songs with Traditional Instruments

A Concert to Celebrate a Hundred Years of the Seventeen-String Koto, 1921-2020

# 邦楽器とともに

～ 誕生100年！十七絃の響きにのせて～



## 日本歌曲協会

# 春のステージ

2020 5月24日(日) 15:00開演 15:30開場

すみだトリフォニーホール小ホール

SUMIDA TRIPHONY HALL (Sumida Hall)  
JR総武線錦糸町駅徒歩5分 / 半蔵門線錦糸町駅徒歩5分

**2021年5月に延期**

全自由席 ¥4,000 学生券 ¥2,000

司会 藤本 草  
日本伝統文化振興財団理事長

**十七絃 初公開作品** ▶ **落葉の踊り** 曲 宮城 道雄 箏 合田真貴子 十七絃 野田 美香 三絃 木田 敦子  
(1921年初演)

**碧**  
詩 原 かずみ  
曲 長谷川 葵  
歌 S 平林希乃美 A 依光ひなの  
T 田中 雅史 B 外崎 広弥  
箏 森 梓 紗  
十七絃 長谷 由 香  
三味線 坂口 あまね  
チェロ 田上 史 奈

**「みだれ髪」による月夜五首** 初演  
短歌 与謝野 晶子  
曲 藤川 大 晃  
歌 末次 琴 音  
箏 I 森 梓 紗  
箏II・十七絃 今野 玲 央  
フルート 丁 仁 愛

**鼓打たばや**  
詩 鶴岡 千代子  
曲 中島 はる  
歌 後藤 桂  
十七絃 木田 敦子  
小鼓 望月 晴美

**巨木の演者たち** 初演  
詩 木下 宣子  
曲 川崎 絵都夫  
歌 永松 圭子  
箏 野田 美香  
十七絃 合田真貴子  
薩摩琵琶 榎本 百香

**日本名歌** 編曲初演  
～和の調べにのせて～  
さくらさくら  
あわて床屋 他  
編曲 新実徳英 / 引野裕亮  
歌 青山 恵子  
箏 吉澤 延隆  
十七絃 木田 敦子  
尺八 田辺 頌山  
囃子 望月 晴美 / あかる 潤

**ソメコトオニ** 編曲初演  
作 斎藤 隆 介  
曲 松本 民之助  
[演奏者による編曲]  
歌 伊藤 香代子  
二十五絃箏 金子 展 寛  
篠笛・能管 あかる 潤

**げたにばける** 改訂初演  
作 新美 南 吉  
曲 神坂 真理子  
歌 中畑 有美子  
箏 吉澤 延隆  
十七絃 合田真貴子  
尺八 田 嶋 謙 一

**和楽ジャズ「旅から旅へ」** 初演  
～温泉劇場のポスターから～  
詩 清 岳 こう  
曲 福嶋 頼 秀  
歌 百合 道子  
十七絃 金子 展 寛  
尺八 田 辺 頌 山

チケットのお求め **日本歌曲協会事務局**  
info@nikakyou.org  
Fax 044-572-1309

お問い合わせ Tel 044-572-7895 (日本歌曲協会)  
Tel 080-3012-3817 (森 田)

【主催】 日本歌曲協会 Modern Japanese Song Society  
<http://www.nikakyou.org/>

【後援】 (一社)日本作曲家協議会  
●(公財)日本伝統文化振興財団  
邦楽ジャーナル / 大日本家庭音楽会  
全国邦楽器商工業組合連合会  
東京邦楽器商工業協同組合

【協力】 作曲家グループ〈邦楽2010〉 おことの店 谷川

邦楽器とともに  
～ 誕生100年! 十七絃の響きにのせて～

# 春のステージ 2020

日本歌曲協会  
Modern Japanese Song Society



## 日本歌曲と誕生100年を迎えた十七絃

邦楽ジャーナル編集長 田中 隆文

「春のステージ」が始まって3年目。オリンピックイヤーの今年のテーマは「十七絃」だ。西洋音楽にも精通していた楽聖宮城道雄は新しい日本の音楽(新日本音楽)を創作するにあたってどうしても箏の低音がほしかった。1921年、宮城は自作『花見船』『落葉の踊り』で長さ240cmに及ぶ十七絃を発表した(普通の箏は180cm)。それから50年後、世は現代邦楽ブームを迎える。十七絃は大合奏の中で存在感を増し、同時に伴奏楽器から独奏楽器へと変貌を遂げていく。そしてさらに50年。今度はこの100年間置き去りにされた「歌」との出会いを果たす。歌曲の中の十七絃を、いま、問い直す!

## 置き去りにされた歌と、現代邦楽の再融合

日本歌曲協会 代表 森田 澄夫

今回のテーマは十七絃です。西洋音楽にも精通していた宮城道雄が、洋楽が持つ圧倒的な音の幅と厚みを邦楽器で表現する為に、低音系の楽器、十七絃を発明します。これが結果的に制作者の意図に関わらず、従来のメロディ中心の歌の音楽だった邦楽が、器楽のみの現代邦楽全盛時代を迎える原動力となります。この100年間、置き去りにされた歌と現代邦楽の再融合、それが当会の使命です。冒頭の曲目は、十七絃誕生の年に発表された「落葉の踊り」です。この記念すべき曲を皮切りに、今回も将来を担う若手グループの代表として、藝大生中心の2グループが参加します。続いて、ジャズ風、物語調など様々な幅のある音楽をお聴きいただけます。100年前の名曲と意欲的な新作の数々お楽しみ下さい。



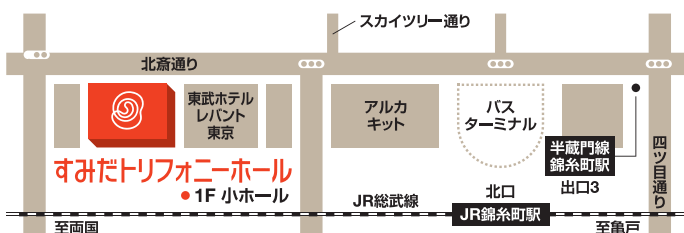
 日本歌曲協会  
Modern Japanese Song Society

日本歌曲協会は、詩人・作曲家・声楽家・邦楽奏者の四者によって構成され、日本の伝統楽器を共演楽器として声楽家が歌う新しい日本の歌の創作、普及を図ることを事業の中心に据え、その発展を目的とする団体です。

当会は、新作発表の秋の定期演奏会「邦楽器とともに」および、より自由な発想のもとで多くの方に親しんでいただける会「春のステージ」の年2回の演奏会を行っています。

## すみだトリフォニーホール

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-3 TEL 03-5608-5400 (代)



★JR総武線「錦糸町駅」北口より徒歩3分  
★東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口より徒歩5分

## 賛助会員募集

当会の活動に広くご支援をお願いしたいと、賛助会員を募集しております。是非ご参加いただき、当会の活動の推進力になって下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

個人会員 1口1万円(何口でも可)

法人・団体会員 1口3万円(何口でも可)

加入者名 日本歌曲協会

郵便振替口座 00130-6-792383 [日本歌曲協会]

日本歌曲協会 事務局  
TEL 044-572-7895

～ 最新情報は HPへ～

日本歌曲協会  検索